

令和元年度 第1回『雇用促進・就労定着プロジェクト』開催報告

去る、令和元年5月16日、第1回『雇用促進・就労定着プロジェクト』を開催致しました。

今年度より、企業の担当者様を対象とした研修会を『雇用促進・就労定着プロジェクト』と名前を改め、より充実した内容にするべくスタートさせました。

現在、障がい者雇用を行う皆様の積極的な活動がみられるようになってまいりました。研修の参加や企業同士のつながりが生まれだし、その活動を形にしたいと考え、この会を発足する運びとなりました。

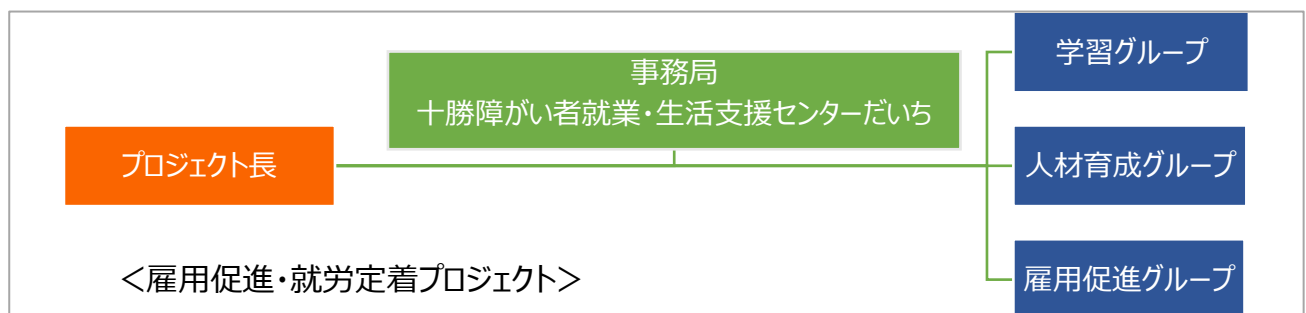
プロジェクトの目的は、「雇用している方の個別的なサポートに関する悩みや課題の解決」「企業間の情報交換の場」「新規就職者獲得」の三点です。

研修では、これまでに企業の皆様から頂いたニーズの報告と十勝管内の障がい者雇用の実態を情報提供し、この会で皆さんがやっていきたい事を話し合ってもらいました。その結果、企業同士の情報交換からノウハウを学ぶことが有効であることや応募者を待っているだけでは雇用できないなどといった話がありました。また、働いている方の余暇に着目した意見もいただき、企業の皆様の抱えている課題や目標に対し、1年間の方向性を検討しました。



このプロジェクトには、現在10社の皆様にご賛同いただいております。

今後の展開としては、下記の3点を柱に、企業の皆様向けの情報交換や雇用担当者のスキルアップに関する事、外部に向けては求職活動中の障がいを持たれた方や福祉サービスに向けての働きかけを行う予定です。また、雇用されている方への定着支援や余暇活動についても企業ならではの視点を、当センターの活動に反映させていきます。



6月には、方向性を決める会議を行い、具体的な活動を始める予定です。

この会に賛同される企業の方を随時受け付けておりますので、詳しいことを知りたい方は下記担当者までお問い合わせください。

今後の活動をご期待ください。

担当：佐藤